



会場入口で来賓を迎えられる後藤副社長、その右は玉置常務

パーティには藤岡アジア開発銀行総裁をはじめ丸紅・富士銀行・日本鋼管・本田技研などの日系得意先や、当社提携先でありフィリピン保険業界でも有数の Mercantile 社の Unson 社長など日系220名余、現地側60名余の出席をいただきました。

People's 社には、加納首席駐在員が筆頭副社長、鈴木駐在員が副社長兼財務部長として常駐しますが、お2人の今後のご活躍を祈るとともに、関連各部のご支援をお願いいたします。

消火器の使用訓練実施

●首都圏総務部

11月12日、秋の火災予防運動の行事として、本社ビル自衛消防隊の消火器による消火訓練を新都心高層ビル群内で行いました。



消火器の取扱いも手慣れたもの。あわてず、落ち着いて……

当日は男女職員合せて90名余が参加し、消火技術の向上をはかるため「油火災に対して粉末消火器」「木材火災に対して強化液消火器」と2通りの使用方法について、新宿消防署員の指導を受けました。

火災シーズンを控え、会社内のみならず家庭でも応用できるとあって、大変熱の入った防災訓練となり、各人が改めて初期消火の大切さを感じていました。

〈火災、初期消火の教訓〉

- (1) 火災の時はまず大声で廻りに知らせる
- (2) 炎が天井まで届かぬときは消火器で消火可能
- (3) 天井まで炎が届いたら、至急消防署へ通報

■ 安田火災記念財団だより ■

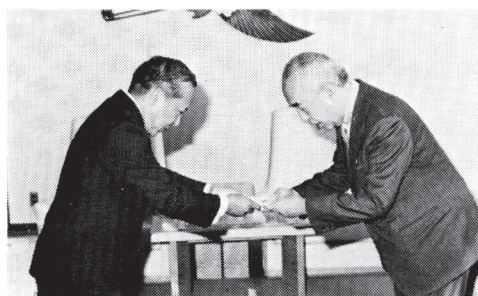
29社会福祉団体へ助成金を贈呈

記念財団では57年度社会福祉助成先として、29団体(24都府県所在)を選定、総額2,224万円の助成を行いました。

東京での贈呈式は、11月16日、本社ビルで行われ、日本点字図書館理事長の本間一夫氏および東京盲導犬協合理事長代理の塩屋隆男氏へ、後藤副理事長から助成金を贈呈しました。

東京以外の23府県では、安田火災の各支店長が財団にかわって、その地域の社会福祉団体へ贈呈を行い、各団体から非常に感謝されています。

今回で社会福祉団体への助成の累計額は、11,152万円になります。



日本点字図書館理事長に贈呈する後藤副社長(左)